

抗悪性腫瘍剤(チロシンキナーゼインヒビター)

# イマチニブ錠 100mg「ヤクルト」 イマチニブ錠 200mg「ヤクルト」

<一般名：イマチニブメシル酸塩>

## 「効能又は効果」、「用法及び用量」追加承認のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、イマチニブ錠100mg「ヤクルト」及びイマチニブ錠200mg「ヤクルト」につきまして、下記の通り「効能又は効果」、「用法及び用量」が追加承認されましたので、ご案内申し上げます。

今後とも、なお一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

### 記

#### ●電子添文改訂内容(下線部追加改訂)

改訂後	改訂前
<p>4. 効能又は効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性骨髄性白血病</li> <li>○KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍</li> <li>○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病</li> <li>○FIP1L1-PDGFRα陽性の下記疾患</li> <li>好酸球増多症候群、慢性好酸球性白血病</li> </ul>	<p>4. 効能又は効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○慢性骨髄性白血病</li> <li>○KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍</li> <li>○フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病</li> </ul>
<p>6. 用法及び用量</p> <p>&lt;慢性骨髄性白血病&gt; 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回600mgまで増量できる。</p> <p>移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日800mg(400mgを1日2回)まで増量できる。</p> <p>&lt;KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>&lt;フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>&lt;FIP1L1-PDGFRα陽性の好酸球増多症候群又は慢性好酸球性白血病&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回100mgを食後に経口投与する。なお、患者の状態により、適宜増減するが、1日1回400mgまで増量できる。</p>	<p>6. 用法及び用量</p> <p>&lt;慢性骨髄性白血病&gt; 慢性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日1回600mgまで増量できる。</p> <p>移行期又は急性期：通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜増減するが、1日800mg(400mgを1日2回)まで増量できる。</p> <p>&lt;KIT(CD117)陽性消化管間質腫瘍&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回400mgを食後に経口投与する。なお、年齢・症状により適宜減量する。</p> <p>&lt;フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病&gt; 通常、成人にはイマチニブとして1日1回600mgを食後に経口投与する。なお、血液所見、年齢・症状により適宜減量する。</p>

詳細につきましては、最新の電子添文をご参照ください。

以上

販売元：株式会社ヤクルト本社

〒105-8660 東京都港区海岸1-10-30  
☎0120-589601(医薬営業部 くすり相談室)

製造販売元：高田製薬株式会社

〒331-8588 さいたま市西区宮前町203番地1